第１回　西之表市と防衛省との協議の場

（議事概要）

日時：令和４年２月２８日（月）１３時から

場所：西之表市役所庁議室

冒頭、八板西之表市長及び青木防衛省地方協力局次長が挨拶。協議の場について、西之表市は大平副市長等を、防衛省は信太参事官等を、基本的な構成員とした上で、各回の議題に応じて柔軟に対応することを確認。また、柔軟に率直な議論・意見交換をしていく場とするため、開催頻度や期間については、双方で相談しながら進めていくことを確認

協議の場において、各種団体等からの意見概要については、西之表市から、「馬毛島問題に係る各種団体等との意見を聞く会での意見概要」を説明の上、意見交換を実施

情報提供の取組等については、防衛省から、情報提供の取組等を説明の上、意見交換を実施

次回以降の協議事項として、「馬毛島問題に係る各種団体等との意見を聞く会での意見概要」を踏まえつつ、市民の不安解消（治安、安心・安全など）や期待（経済の活性化、隊員の地域貢献など）につながる具体的な方策について議論していくことを確認

（以上）

第１回　西之表市と防衛省との協議の場

日時：令和４年２月２８日（月）

場所：西之表市役所

・八板西之表市長及び青木防衛省地方協力局次長挨拶

・協議の場の構成等

・各種団体等からの意見概要（西之表市）

・情報提供の取組等（防衛省）

・その他

馬毛島問題に係る各種団体等との意見を聞く会での意見概要

日：令和４年１月17日～21日、25日
参加団体：51団体（31回）
通知団体：99団体

［基地化への不安・不満］

＊　市民の分断

⇒　種子島島内の分断も懸念（種子島１市２町の首長による協議をすべき。）
⇒　これ以上、分断が進まないよう市が中心となり対応すべきでは。

＊　軍事施設による心理的負担

⇒　平和的思想、戦争への加担、軍事施設への恐怖

＊　基地関連交付金への依存

⇒　基地経済への依存体質の懸念（自活への思考停止）

＊　水産業への影響

⇒　馬毛島周辺での漁場の喪失
⇒　港整備に伴う漁獲量の減少
⇒　調査や工事による海への影響（土砂流出による漁獲量の減少）
⇒　漁業補償も少額

＊　経済への影響

⇒　JAXA撤退の懸念
⇒　移住者減少

＊　自然環境への影響

⇒　戦闘機による大気汚染
⇒　工事による海洋汚染
⇒　港整備による海流の変化
⇒　環境アセスメントの結果は反映されないのか。

＊　騒音

⇒　日常生活や睡眠への影響
⇒　種子島上空での飛行の懸念
⇒　畜産への影響（※影響なしとの意見もある）

＊　治安

⇒　基地関係者のトラブル懸念
⇒　反対勢力の移入（反社会勢力も含む）
⇒　米軍への不安（自衛隊は良いが米軍は不安）

＊　安心・安全

⇒　軍用機による事故
⇒　テロの標的
⇒　地位協定の存在

［基地化への期待・要望］

＊　交付金による恩恵

⇒　公共サービスの充実
　→　医療・福祉・介護
　　（看護師不足対策［看護学校設立］、コロナ対策、医療現場への支援）
　→　教育・子育て支援
　　（社会教育団体への運営補助の増額、島外へのスポーツ遠征の助成、旧榕城中跡地への教育・福祉・子育て複合施設の新設）

⇒　公共料金等の値下げ
　（医療費無償化、水道料値下げ、国民健康保険及び介護保険料の引き下げ、介護施設利用料の支援、市税の引き下げ［※市税の引き下げは困難な旨回答］、高速船料金の助成）

⇒　公共施設等の新設・改修
　→　道路新設及び改修
　　（悪路改修、通学路の歩道整備、街路灯・防犯カメラ設置）
　→　施設新設及び改修
　　（市営グラウンド改修［全天候化］、テニスコート［増設］、体育館［空調・器具類充実］、武道館［新設］、市営プール［室内+温水化］、各種競技用具の充実、コミュニティー施設、公園等［遊具類改修・充実］、下水道整備［西町・東町］、市外からの高校生の寮［高校の定員確保］等）
　→　その他整備（市街地整備、コンパクトシティー、シェアオフィス、ネットワーク５Ｇ等）

⇒　産業への助成
　→　農業

（新規・後継者育成、スマート農業化への助成、飼料・資材費助成、海上運賃助成、自然災害への対応、人手不足改善、青果市場への支援、高収益品目への転換、施設及び機械整備に係る補助事業）

→　漁業

（西之表港整備［育てる漁業への転換］、加工施設・冷凍施設の整備、船揚げ場の整備［斜路の整備］、浄化施設の整備、新規・後継者育成、漁礁投入、輸送コスト助成［発泡スチロールへの助成］、船及び機関整備への補助、漁具購入への補助、磯焼け対応［大学・研究機関等との連携強化］、出荷魚の付加価値向上［モジャコのワクチン接種］、島内での消費拡大活動、ニーズに対応した出荷体制の確立、漁業補償への期待）

→　森林業

（木質発電、西之表港整備、施設及び機械整備に係る補助事業）

→　商工業

（雇用対策［省人化に特化した事業］、新規・後継者育成、西之表港整備［ヤードスペース］）

→　観光業

（防衛省への特産品販売、基地関連イベントによる集客）

＊　隊員宿舎設置による恩恵

⇒　人口増（大字活性化、隊員の子供の増加による学校の存続）
⇒　経済の活性化（地場産品の消費拡大、税収の増、隊員家族による雇用創出）
⇒　隊員の地域貢献（地域行事への参加、スポーツ活動への参加［県下一周駅伝等］）

＊　馬毛島（種子島）への自衛隊基地設置に係る恩恵

⇒　救急搬送及び災害時の速やかな対応
⇒　基地交付金による財源創出（馬毛島の基地に係る固定資産税代替分）
⇒　基地活動に伴う経済の活性化（働く場所の確保、新規工事発注）
⇒　整備工事による経済の活性化

＊　国防・安全保障への貢献

⇒　国を守るための施設
⇒　沖縄の負担軽減
⇒　日米合意の重さ

［その他意見］

＊　団体の会合で馬毛島問題の話題はしないようにしている。(数団体)

＊　予算も閣議決定され、候補地から整備地に決定されたことについて

⇒　市長はどのような対応をするのか。賛否の決断をするのか。

⇒　国の決定に負けず反対を貫いてほしい。

⇒　馬毛島への基地整備ではなくコロナに予算を使うべきでは。

⇒　西之表市が国の決定を覆せるのか、本当に基地ができないと思うのか。早めに決断をすべき。

⇒　再編交付金や宿舎の問題もあり、住民の混乱を招かないためにも現実的対応が必要ではないか。

＊　馬毛島は西之表市の管内地であるのに、西之表市には恩恵がない。

⇒　過去のロケットや飛行場、馬毛島の石油備蓄基地のように反対ばかりしては何も残らない。

⇒　旧空港で自衛隊訓練やFCLPを実施していただきたい。

＊　市及び防衛省の住民への説明不足

⇒　メリット・デメリットなどの判断に係る情報を提供していない。(交付金の情報が知りたい)

⇒　市長は中立の立場で情報提供すべきである。

＊　旧馬毛島小中学校及び市道の対応

⇒　ほとんどが国有地で馬毛島活用も難しいのでは。

＊　基地関連交付金に頼らない産業振興というが、市の財源不足が解消されていない。

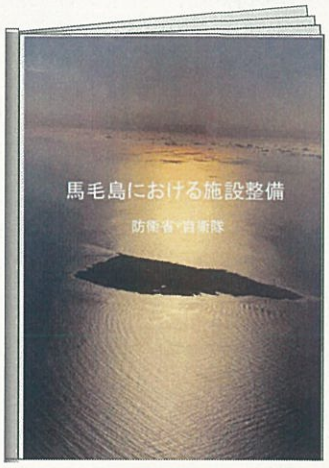
⇒　市が具体策を示さず不信感しかない。

⇒　国交省や農水省等の交付金等は活用するのに、防衛省の交付金等を不可とする理由が不明

⇒　財源もないのに事業ができるはずもない。(市民に負担を押し付けすぎ、交付金をいらないとする団体があるのか)

主な説明会等の取組み①

馬毛島の施設整備について説明・公表（令和２年８月）



- 鹿児島県知事、西之表市長、中種子町長、南種子町長に対して、山本防衛副大臣（当時）から、馬毛島における施設整備について説明し、公表

馬毛島の施設整備に関する住民説明会等の実施（令和２年１０月～１２月）

- 地域住民の方々に対して、馬毛島における施設整備について説明（計３５回）

>>>
https://www.mod.go.jp/j/approach/chouwa/mage/pdf/siryou-5.pdf

説明会等の実績

西之表市校区長会：１回
住民説明会：１９回（西之表市１６回、中種子町２回、南種子町１回）
市町議会　：西之表市議会、中種子町議会、南種子町議会
各種８団体：商工会、漁協、農協等

西之表市及び西之表市議会馬毛島対策特別委員会からの質問書等への回答（令和２年２月、３月、４月、９月、１１月）

- 「施設整備」や「交付金・補償金」などに関する質問（西之表市５２問、西之表市議会馬毛島対策特別委員会７２問）に回答

馬毛島に自衛隊施設を整備する必要性、自衛隊の訓練計画について説明・公表（令和２年１１月）

- 鹿児島県知事、西之表市長、中種子町長、南種子町長、屋久島町長、南大隅町長に対して、「馬毛島に自衛隊施設を整備する必要性」や「馬毛島における自衛隊の訓練計画」について説明し、公表

>>>
https://www.mod.go.jp/j/approach/chouwa/mage/pdf/mage_201125.pdf

訓練の内容・所要日数（見込み）

主な説明会等の取組み②

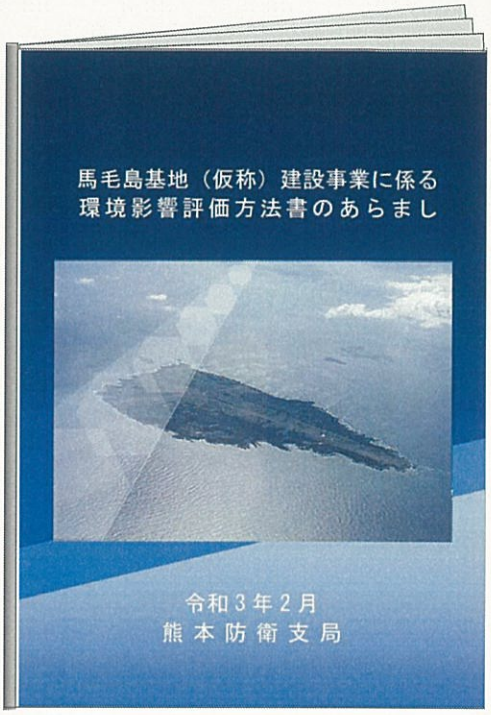
環境アセスメント方法書に関する住民説明会の実施（令和３年３月）

- 環境アセスメント方法書を縦覧するとともに、地域住民の方々に対して、環境アセスメント方法書について説明（計５回）

説明会の実績

西之表市、中種子町、南種子町、屋久島町、南大隅町

>>>
https://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/kensetsu/kumamoto/oshirase/mage/030219_1_osirase.pdf



住民意見書の概要の送付・公表（令和３年４月）

- 環境アセスメント方法書に関する住民意見書の概要を、鹿児島県知事、西之表市長、中種子町長、南種子町長、屋久島町長、南大隅町長に送付し、公表

>>>
https://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/kensetsu/kumamoto/oshirase/mage/030430_1_osirase.pdf

説明会等での質問への回答・公表（令和３年４月）

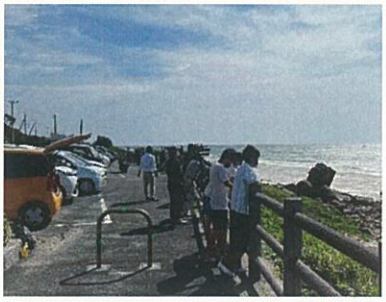
- 住民の方々に等しく情報をお届けするため、住民説明会等における「騒音・環境」等の質問への回答を公表

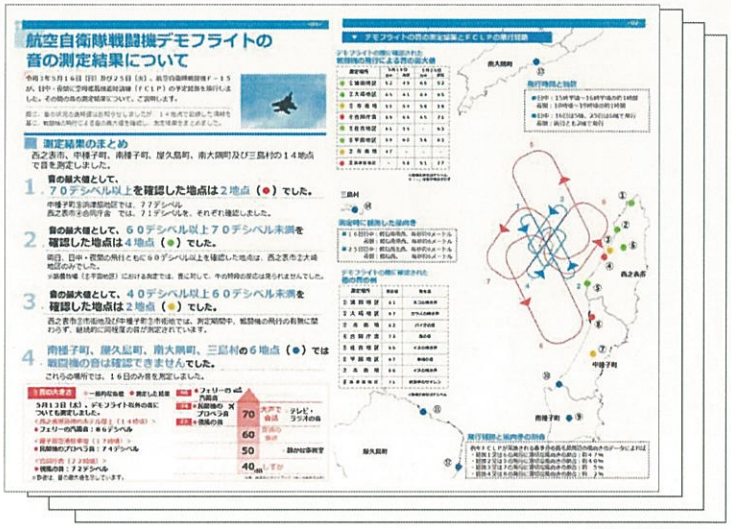
>>>
https://www.mod.go.jp/j/approach/chouwa/mage/pdf/siryou-6.pdf

主な説明会等の取組み③

デモフライトの実施、音の測定結果について説明・公表（令和３年５月・６月）

- 馬毛島周辺で、実際のＦＣＬＰに近い方法により空自戦闘機を使用したデモフライトを実施（５月１６日・２５日の日中・夜間）
- この際、西之表市、中種子町、南種子町、屋久島町、南大隅町、三島村に測定器を設置し、音の状況を把握
- デモフライトの音の状況について説明し、公表（６月）





>>>
https://www.mod.go.jp/j/approach/chouwa/mage/pdf/siryou-8.pdf

港湾施設の整備について説明・公表（令和３年８月）

- 港湾施設の配置案、海上ボーリング調査の進捗状況、漁業補償などについて説明し、公表

>>>
https://www.mod.go.jp/j/approach/chouwa/mage/pdf/siryou-9.pdf

主な説明会等の取組み④

基地の施設配置案、種子島の施設整備、環境保全措置の検討状況及び交付金・補助金について説明・公表（令和３年１２月）

- 鹿児島県並びに西之表市・中種子町・南種子町それぞれの首長及び議会等に対して、基地の施設配置案や交付金・補助金の事例等について説明し、公表

基地の施設配置案

種子島の施設整備

環境保全措置

>>>
https://www.mod.go.jp/j/approach/chouwa/mage/pdf/siryou-10.pdf

交付金・補助金について

>>>
https://www.mod.go.jp/j/approach/chouwa/mage/pdf/siryou-11.pdf

令和４年度予算案・日米「２＋２」の説明（令和３年１２月～令和４年１月）

- 鹿児島県、西之表市、中種子町、南種子町等に対して、環境アセスメント後の工事費を計上した令和４年度予算案や日米「２＋２」といった、年末から年始にかけて進めてきた様々な取組について説明

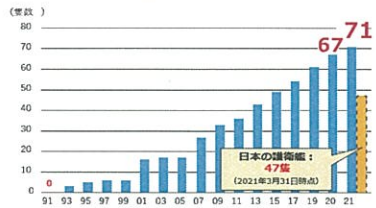
中国の我が国周辺海空域での活動状況

中国軍は、海空域での活動を**質・量ともに急速に拡大・活発化**
一方的な活動のエスカレーションも

東シナ海での中国海空軍の活動の活発化

用例
- 航空機 →
- 艦艇 →

近代的駆逐艦・フリゲート

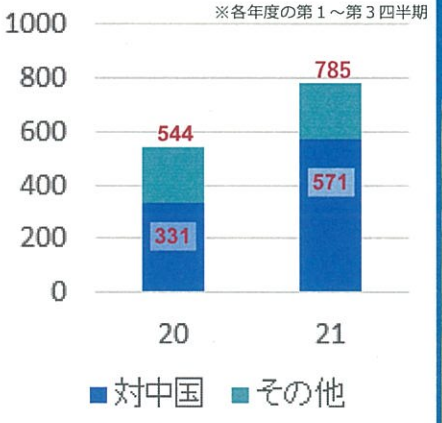


※1 レンハイ・ルフ・ルーハイ・ソブレメンヌイ・ルーヤン・ルージョウの各級駆逐艦及びジャンウェイ・ジャンカイの各級フリゲートの総隻数

※2 このほか、中国は５０隻（２０２１年）のジャンダオ級小型フリゲートを保有

第４世代・第５世代戦闘機

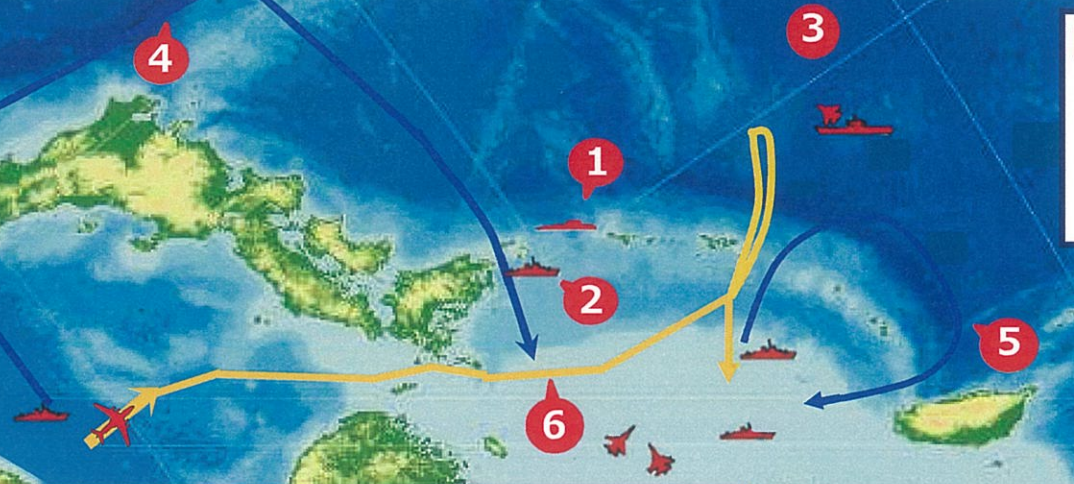
航空機スクランブル回数



1 中国軍と推定される**潜水艦**が奄美大島東のが接続水域内を潜水航行
21年9月

2 中国海軍測量艦が屋久島・口永良部島沖の**領海内**を航行
21年11月

3 太平洋上で**空母「遼寧」**から艦載戦闘機（推定含む）が飛行
21年4・12月



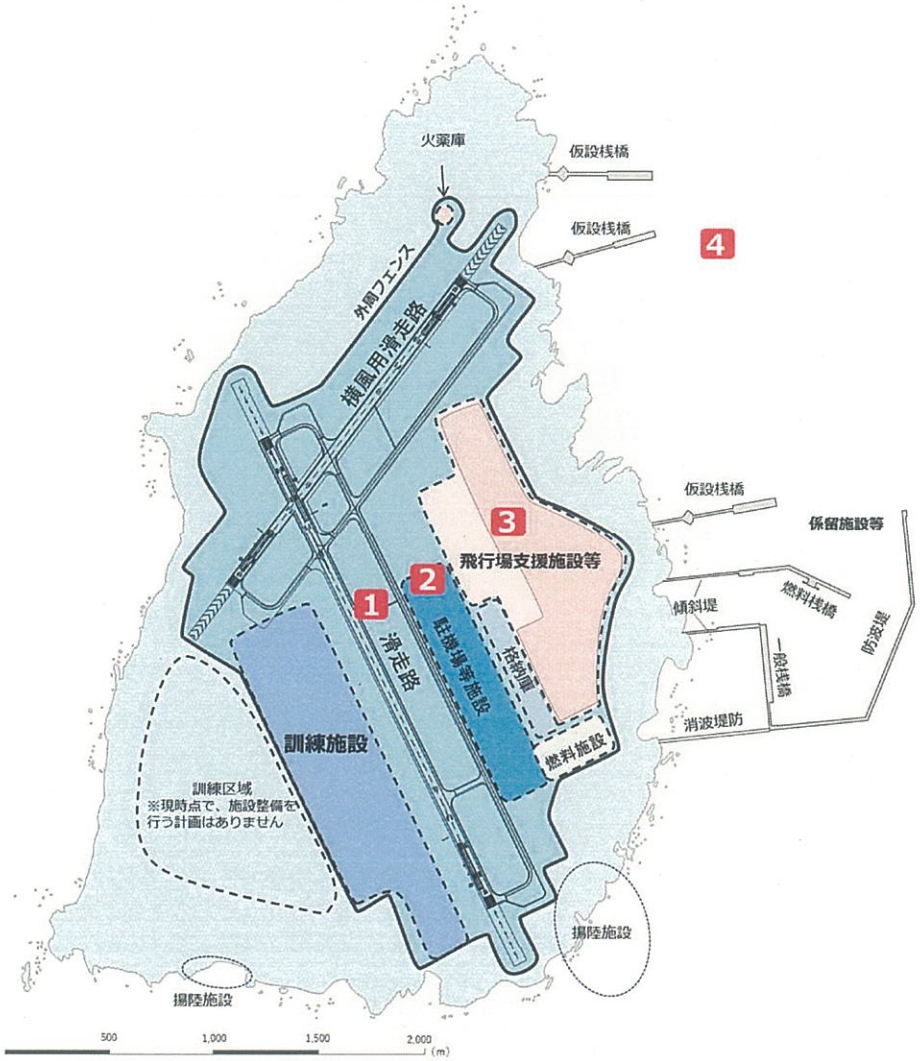
4 **中露艦艇**が**共同航行**
21年10月：
日本海～太平洋～東シナ海

艦艇が尖閣諸島周辺で恒常的に活動

中露爆撃機が**長距離共同飛行**
20年12月：東シナ海～日本海～太平洋
6 21年11月：日本海～東シナ海～太平洋

5 艦艇が沖縄・宮古島間を南下後、**台湾・与那国島間**を北上
21年9月

自衛隊馬毛島基地（仮称）の施設整備に係る入札公告



※馬毛島内での施設整備は、
環境アセスメントの手続を経て実施

■ 主な入札公告（令和４年１月以降）

1 滑走路等

【設計】技術協力業務
（国交省へ支出委任）

滑走路

2 駐機場等施設・燃料施設

【工事】
・駐機場
・燃料施設

駐機場

3 飛行場支援施設等

【工事】
・管制塔
・通信局舎

管制塔

4 仮設桟橋

【設計】技術協力業務
（国交省へ支出委任）

桟橋